



「京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金」 募集開始について

「けいはんな学研都市」では、国土交通省に採択された「スマートけいはんなプロジェクト」の取組を進めています。この度、ICT等のスマート技術やビッグデータを活用した「スマートけいはんなプロジェクト」の実証実験を促進し、新たな技術実証等に取組む中小企業等を支援することを目的として上記補助金の募集を下記のとおり開始(令和4年4月20日～)いたしますので、お知らせします。

記

「京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金」(概要)

募集期間	令和4年4月20日(水)～5月31日(火)
補助対象者	①京都府内を事業の対象地域として実施する者 ②本事業の取組を遂行する拠点を京都府内に有する中小企業、または 京都府内に拠点を有する中小企業が1社以上参画するグループ
対象事業	ICT等のスマート技術やデータの活用により、スマートけいはんな プロジェクトの実証促進に資する事業
補助率	1/2
補助限度額	1,000千円以内(グループの場合は、2,000千円以内)

*なお、本補助金にかかる説明会を4月28日(木)に開催いたします。

【お問い合わせ先】

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
新産業創出交流センター イノベーション推進室 (担当:藤川・加納・村北)
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1-7(けいはんな学研都市)けいはんなプラザラボ棟3F
電話 0774-95-5047(直通) e-mail skp-innova@kri.or.jp

京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金

けいはんな学研都市は、平成25年5月に「国家戦略地区」に指定されたことを踏まえ、更なる都市の発展を目指すこととしています。「精華・西木津地区」等においては「スマートけいはんなプロジェクト」として、地域住民の移動円滑化(ラストワンマイルモビリティ)やICT技術を活用した健康増進の取組を進めています。当補助金はICT技術等のスマート技術やビッグデータを活用し、同プロジェクトの実証実験を促進し、新たな技術実証に取り組む中小企業等を支援します。

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

【募集期間】令和4年4月20日(水)～5月31日(火)

【補助期間】令和4年4月20日(水)～令和5年1月31日(火)

*原則交付決定日以降。ただし事前着手が認められた場合は4/20～可

補助対象者

- ・京都府内を事業の対象地域として実施する者
- ・本事業の取組を遂行する拠点を京都府内に有する中小企業等、または京都府内に拠点を有する中小企業等が1社以上参画するグループ
(グループ構成企業には幅広い分野や地域の協働による取組も奨励)

対象事業

ICT等のスマート技術やデータの活用により、スマートけいはんなプロジェクトの実証促進に資する事業

補助率

1/2

補助限度額

1,000千円以内
ただし、グループの場合は2,000千円以内(千円未満切捨)
(補助限度額はグループの場合は構成企業等の合計額となります)

対象経費

交付決定日から令和5年1月31日までの活動に要した経費が対象です。
ただし、事前着手届を提出された場合は交付決定日以前の活動に要した経費についても対象になる場合があります(認められない場合もありますのでご了承ください)。対象経費の詳細については、本補助金交付要領第6条に基づく別表3に定められていますのでご確認ください。

申請手続きについて

1. 申請様式

本申請の様式等は当法人ホームページからダウンロードし、〈申請の手引き〉を熟読の上
ご提出ください。

URL : https://www.kri.or.jp/news-event/news/20220420_1244.html

<4月20日(水)より>

申請要領・様式等の
ダウンロードはこちら



2. 申請方法

申請受付期間は下記のとおりです。

令和4年4月20日(水)から5月31日(火)

郵送(当日消印有効)または持参により下記提出先へ提出してください。

持参による場合は、平日午前9時～午後5時に来訪ください。

3. 提出先・問い合わせ先

〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台1-7(けいはんな学研都市)けいはんなプラザ ラボ棟3階

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

新産業創出交流センター

イノベーション推進室 (担当:藤川・加納・村北)

電話 0774-95-5047(直通) e-mail : skp-innova@kri.or.jp

評価基準について

下記の基準に基づき総合的に判断します。

① 目標設定の妥当性

- ・目標設定に至った背景や動機、課題把握の妥当性
- ・設定した目標の妥当性

② 取組内容の具体性

- ・補助対象事業の計画内容や手法、スケジュールの具体性

③ 取組に関する体制の妥当性

- ・事業実施のための体制の妥当性

④ スマートシティの推進に向けた発展性

- ・スマートけいはんなプロジェクト促進の可能性

《参考》

令和3年度の当補助金の活用・成果事例等については、当法人ホームページをご参照ください。

https://www.kri.or.jp/news-event/publication/20220325_1221.html

